



第 23 回日本水大賞

募集期間 7 月 7 日～10 月 31 日

(郵送当日消印有効)

○応募をされる皆様へ

日本水大賞委員会

日本水大賞に応募されようと考えておられる皆様にお知らせです。
日本水大賞委員会では、「第 23 回日本水大賞」の募集を開始するにあたり、募集要項の内容をはじめ、選考のあり方などについて検討を行いました。以下にその結果をご報告いたしますので、ご参考にしていただければ幸いです。

1. 応募対象や選考のあり方等について

- ・ 活動年数が短くても、新しいアイデアや今後非常に役立つ取り組みと思われるものは、十分受賞対象となります。
- ・ **新型コロナウイルス感染拡大に伴い多くの皆様の活動が制限されていますが、昨年までの活動でも応募の対象範囲であれば応募可能です。**
- ・ 水質改善や水辺環境の保全といった環境分野や、近年水害が多発している状況の中で、住民避難の円滑化、水害情報の迅速な把握・伝達等に関する積極的な取り組みなどの防災分野等、水に関わる活動ならどんなことでも結構です。積極的なご応募をお待ちしております。
- ・ 募集要項にも記載していますが、活動主体が「行政」であっても応募可能です。ぜひご応募ください。
- ・ また、活動主体が企業の場合、企業が実施する本来のビジネス活動であっても、その技術や装置などがビジネス活動を通じて社会貢献に特に優れた実績をあげたものについては受賞対象となります。

2. 応募に際しての参考資料について

- ホームページに以下の資料を掲載しております。ぜひ参考にしてください。
- ・ 前回（第 22 回）の受賞者の「応募書類」の一部、および第 1 回～22 回までの「受賞活動集」がご覧いただけます。
- ・ 「受賞者活動分布図」を掲載しております。全国のどの地区で、どのような活動を行い、受賞に至ったのかが見て取れます。

3. 応募にあたっての注意点

- ・ 提出される書類は、誰にでも分かるような言葉や表現にてお願いいたします。
活動内容の紹介には、学術用語や専門用語の乱用はご遠慮いただき、応募書類は誰が見ても分かり、理解してもらえるように説明をお願いいたします。
- ・ 日本水大賞に応募された作品を日本ストックホルム青少年水大賞に応募することも可能です。ただし、応募の方法が大きく異なります。それぞれの募集要項をご参照ください。

日本水大賞 応募用紙（様式 1～4 および添付資料）記入上の注意

様式－1

＜活動の名称＞：当該活動内容を簡潔に、**多くとも 25 文字程度以内**で表現する名称を記入してください。

＜活動主体＞：学校、企業、団体、個人、行政の中から一つ選んで、○をつけてください。

＜分 野＞：水防災、水資源、水環境、水文化、復興の 5 分野の中から選んで、○をつけてください。**（複数回答可）**

＜活動主体の概要＞

- ・活動主体の名称：団体の場合は、団体名を記入してください。また、活動主体が複数の場合は、代表となるグループを記入し、その他は組織の概要の欄に記入してください。個人応募の場合は氏名を記入してください。また、応募が対象者と異なる場合は応募担当者欄に担当者名を記入してください。
- ・代表者名：団体の場合は、団体の代表者名を記入してください。
- ・設立年月日：活動主体が設立された年月日を記入してください。
- ・所在地：住所（市町村まで）をご記入下さい。
- ・主な活動地：「〇〇県〇〇市〇〇川河川敷」の要領で記入してください。複数の都道府県にまたがる際は、その旨記入をお願いします。
- ・組織の概要：組織の概要を記入してください。個人応募の場合は履歴をお書きください。

＜応募活動の概要＞

：300 文字以内で記入してください。

＜応募活動のアピールポイント＞

：箇条書き、100 文字以内で記入してください。

＜これまでの受賞歴＞

：現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合には、その内容、時期等を記入してください。

※日本水大賞への応募歴がある場合は、必ず記入してください。

＜「日本水大賞」をどこで知りましたか？＞

：この「日本水大賞」をどこで知りましたか、教えてください。

様式－2

＜活動の概要＞

- ・目 的：活動の目的を記入してください。
- ・内 容：参加人数、所要資金、活動の内容等、応募活動の具体的内容を記入してください。
- ・活動期間：活動を始めてから現在までの期間を記入してください。また、活動主体が設立される以前の活動があれば、それもあわせて記入してください。

様式－3

＜活動の必要性、緊急性＞

：社会的ニーズ等を踏まえた当該活動の意義、必要性、重要性、緊急性を記入してください。

＜活動の効果、社会への波及効果＞

：当該活動が水循環系の健全化にどの程度寄与するのか、具体的に記入してください。また、社会へどのような効果が期待できるのか記入してください。

＜活動を実施する上での留意点、工夫された点、苦勞された点＞

：当該活動を実施する上で、特に留意した点、工夫した点、苦勞した点などを記入してください。

＜活動の今後の計画＞

：当該活動を今後どのように展開していく予定なのか等の計画を記入してください。

＜活動の推薦者＞

：活動の推薦者がいれば、推薦者の所属・部署、電話番号と推薦の言葉を記入してください（必須事項ではありません）。

様式－4

＜応募担当者＞（応募に関するご連絡先をご記入下さい）

- ・活動主体の名称：団体の場合にご記入下さい。（個人応募の方は空白で結構です）
- ・氏 名：応募主体の連絡担当者名（フリガナ）を記入してください。
- ・所 属：所属機関・団体等の名称、部署を記入してください。
- ・住所／電話等：住所（郵便番号）、電話番号、FAX 番号、E-mail 等の連絡先を記入してください。（少なくとも、住所・電話番号・E-mail は記入してください）

添付資料

- ・活動の様子を紹介する新聞記事やその他資料がありましたら **A4 サイズ 4 枚以内（片面印刷）** にまとめて添付してください。
- ・演劇・音楽活動の場合、活動内容のわかる動画や作品を収めた参考資料を添付することが可能です（CD・DVD にて 10 分以内でお願いします）。

応募用紙の記入は、できる限り Word か Excel をご使用の上、フォントは明朝体 10.5 ポイント以上でお願いします。その際、応募用紙 A4 サイズ 3 枚を超えることはできません。応募の際は、出力書類とあわせて電子データ(CD 等)もご提出ください（手書きの場合は、電子データは不要です）。

前回の受賞者の「応募書類」の一部をホームページで公開しております。

URL : http://www.japanriver.or.jp/taisyo/no23/taisyo_frame.htm の「前回の応募書類」をご覧ください。